記入日　　　　　年　　　月　　　日

|  |
| --- |
| 変更申請書 |

**＜審査を伴う原材料・調達先・製造方法・製造場所変更用＞**

**1-1　有機JASに基づく使用可能資材　変更申請書**

|  |  |
| --- | --- |
| 　　ふりがな |  |
| **１．申請者**　（事業社名） |  | 印 |
| ふりがな |  |
| 代表者名 |  |
| ふりがな |  |
| 所 在 地 | 〒 |
| **2．連絡担当者**　（部署名） |  |
| ふりがな |  | 担当者　携帯電話番号 |
| 担当者名 |  |  |
| 所 在 地 | 1．と同じ場合 省略可 |
| 〒 |
| **TEL** |  |
| FAX |  |
| メールアドレス |  |
| * 登録証の

送付先（希望にﾁｪｯｸ） | * 1．申請者所在地　　　□　2．連絡担当（1．と所在地が異なる場合）
* その他（名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　〒 |
| * 請求書の　　　　　　　　　送付先

（希望にﾁｪｯｸ） | **メール希望**：□申請者　□連絡担当　又は　**郵送希望**：□申請者　□連絡担当* その他（名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　〒 |

※　申請内容に関する確認連絡や審査結果の通知はメール、FAX、郵送いずれかの方法にて行うことを　予定しておりますので、所在地・FAX番号・メールアドレスを必ず記入ください。

**●講習会受講者についての確認**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 指定講習会　受講者　1 | 姓　名 |  | 受講年月日 |  |
| 部署・役職 |  | 修了証発行番号 |  |
| 指定講習会　受講者　2 | 姓　名 |  | 受講年月日 |  |
| 部署・役職 |  | 修了証発行番号 |  |

**1-2　変更内容確認**

**下表の内容をご確認頂き、各項目についてご記入をお願い致します。（変更箇所に有無等を記入）**

**※名称違いで登録されている資材については、登録番号欄の名称違いにチェックを入れてください。**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 登録番号 | 登録資材名 | 資材の変更の内容 | 変更が「有」とした箇所の変更内容の詳細と理由をご記入ください。 | 変更（予定）日 |
| 1-3構成原材料・製造場所等 | 1-4　　原材料・調達先・名称等 | 1-5製造工程の変更 |
| JASOM－ | □名称違い |  | 有・無 | 有・無 | 有・無 |  |  |
| JASOM－ | □名称違い |  | 有・無 | 有・無 | 有・無 |  |  |
| JASOM－ | □名称違い |  | 有・無 | 有・無 | 有・無 |  |  |
| JASOM－ | □名称違い |  | 有・無 | 有・無 | 有・無 |  |  |
| JASOM－ | □名称違い |  | 有・無 | 有・無 | 有・無 |  |  |

* **当会の変更審査を受けずに変更を行った場合は、変更審査の結論が出るまで、一時的に資材リストから削除致します。**

**1-3**　**申請資材　（変更登録する「製品」について記入）**

|  |  |
| --- | --- |
| 資材の登録名 | 資材リストに掲載する名称：リストに掲載しない名称（愛称：略称等）： |
| 申請者の立場 | * 製造業者　　　□　販売業者　　　□　輸入業者　　　□小分け業者
 |
| 製造業者　　（小分け業者）　　　名　称　　　所在地 | ※申請資材の製造業者・工場について正確な情報をご記入ください。（登録証などには掲載しません）* 申請者と同じ

※ 申請者で工場所在地が異なる場合は、下記に記載。※ 複数工場で製造されている場合は、全て記載してください。* その他（申請者との関係）

　　　名称：　　　所在地：　　　 |
| 資材の種類 | 別表１． | □ 普通肥料　　**※登録証/届出書を添付する。（根拠の分析結果も添付）** |
| 肥料の種類 |  | 登録/届出番号 |  |
| □ 特殊肥料　　**※届出書を添付する。（根拠の分析結果も添付）** |
| 肥料の種類 |  | 届出番号 |  |
| □ 土壌改良資材・土壌改良材等　**※分析を行っている場合は結果を添付** |
| 別表2． | ※農薬登録番号（特定独立行政法人農林水産消費安全技術センター発行）を明記して下さい。 |
| □ 登録農薬 | 農薬の種類 |  |
| □ 特定農薬 |
| 別表4． |  |
| その他 |  |
| 資材の使用目的 | ・使用目的：□養分供給　□土壌改良（□化学性、□物理性、□生物性）、　　　　　　□殺菌・殺虫・除草、□その他（具体的に記載：　　　　　　　　　　　）・施用方法：□土壌に施用（作付け前、後）、□作物に施用（葉面散布など）、　　　　　　□その他（具体的に記載：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 成分含有量（％）及び特性値等 |  |
| ※使用目的の根拠を記載し、データを添付する。（一例として、N:P;Kの値等） |
| パンフ・カタログ | 製品のパンフレット・カタログの変更有無※変更有りの場合は、申請書に添付する。 | 有：□　・　無：□ |
| 原材料**※変更の有無に関係なく構成原材料全てを記入し下さい。** | No.1 |  | No.7 |  |
| 2 |  | 8 |  |
| 3 |  | 9 |  |
| 4 |  | 10 |  |
| 5 |  | 11 |  |
| 6 |  | 12 |  |

※申請者（製造者）が自ら配合する微生物・酵素も原材料欄に記入して下さい。

**※変更する原材料についてのみ、1-4個別原材料情報を作成して下さい。**

**1-4　個別原材料情報　（製品を構成する「原材料」について記入）**

※ 「変更する原材料についてのみ」作成してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 原材料名・No. | No. |  | 原材料名 |  |
| 調達先・方法 | ※調達先を全て記載する。（別紙添付可） |
| 原材料由来 | 別表1． | 別表1の項目名 |  |
| ※原材料の肥料登録証や届出証がある場合は、複写を添付して下さい。 |
| □ 普通肥料 | 肥料の種類 |  | 登録番号 |  |
| □ 特殊肥料 | 肥料の種類 |  | 届出番号 |  |
| □ 土壌改良資材等　※ 普通肥料でも特殊肥料でもないもの |
| * その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
 |
| その他 | * 育苗管理に関する土
 |
| 原料製造に微生物・酵素を使用 | * 無し　　□有り　微生物・酵素名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

→　微生物・酵素は組換えDNA品ですか？　□　はい　□　いいえ　□　不明※組換えDNA技術が用いられていない事を確認出来る書類を添付してください。 |
| 原材料は「組換DNA由来品」または組換DNA技術が使われていますか | * はい　　□　いいえ　　□　不分別（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

※農水省の資材評価手順書で組換えDNA技術が「要確認」となっている原材料については組換えDNA技術が用いられていない事を確認出来る書類を添付してください。 |
| 原材料の製造工程（対象にﾁｪｯｸして下線太字の書類を準備し、申請書に添付する） | * 購入原材料（購入品をそのまま使用する場合）

**・調達先から、適合証明書と製造工程図を入手して申請書に添付する。*** 自社調達原材料（自社生産した原材料を使用する場合）

**・別紙に製造工程図を作成して申請書に添付する。*** 自社調達原材料（収集・採掘）（複数の場所から自社で収集等した原材料を使用）

**・収集等からの管理方法を記載して申請書に添付する。*** その他

**・別紙に製造工程図、管理方法を記載して申請書に添付する。** |

**1-5　製造工程**

|  |
| --- |
| ※原材料の製造工程について記載が必要な範囲については、「有機農産物のJAS別表等資材の適合性判断基準及び個別手順書」をご確認下さい。※各工程の名称だけではなく、設定条件、具体的方法、使用機器などできるだけ詳しく記載してください。 |
| ※別紙添付でも可**※製造工程で、変更する箇所が特にわかるようにご記入ください。** |
| コンタミネーション対策（上記 申請資材の製造工程の区分けについて） |
| 申請資材と同一の製造ラインにおいて、有機JAS規格使用可能資材以外の資材の製造の有無□ 無し□ 有り　⇒　コンタミネーション対策方法を具体的に説明してください。 |